

発 言 通 告 書

令和 5 年 9 月 6 日

松 山 市 議 会 議 長 渡 部 克 彦 殿

松 山 市 議 会 議 員 泉 早 苗

次のとおり通告します。

発言順位	2	受領日時	9 月 6 日 午前 11 時 35 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 70 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	障がいのある方へのコミュニケーション支援について	(1) 視覚障がい者が情報を取得することに対する本市の取組について (2) 視覚障がい者への「音声コード」の活用と導入の検討について (3) 本市において手話言語条例や情報コミュニケーション条例制定の必要性をどのように考えるか。
2	認知症支援について	(1) 松山市認知症高齢者 SOS ネットワーク(通称「おまもりネット」)の概要、周知方法、令和 4 年度の利用状況、及び実績を伺う。 (2) 徘徊高齢者家族支援サービス事業の概要、周知方法、及び令和 4 年度の利用状況を伺う。 (3) 「爪 Q シール(QRコードが印刷された爪に貼るシール)」導入の検討及び進捗状況について
3	ライフステージに応じた健康支援について	(1) 高等学校入学者選抜等における調査書について ① 文部科学省の通知を受けて、欠席記入の配慮について本市小・中学校に対しどのように周知したのか。 ② 調査書の現状と今後の取扱いについて (2) 本市職員における令和元年度の生理休暇取得実績及び令和 2 年度から 4 年度までの女性就業困難休暇の取得実績を問う。 (3) 女性就業困難休暇のさらなる取得に向けた周知について (4) 更年期症状、更年期障害について ① 本市職員の特別休暇の拡充及び名称の検討について ② 市民の専用相談窓口の開設について ③ 医療機関との連携強化について
4	市民窓口でのサービスについて	(1) 「おくやみ窓口」において申請書類を一括作成している業務数とその内容及び一人当たりの所要時間について

